

アコヤ養殖環境情報

2021-40号

(臨時号)

令和3年9月9日発行

<http://www.pref.mie.lg.jp/suigi/hp/16052017292.htm>

三重県水産研究所

TEL 0599-53-0016

FAX 0599-53-2225

◎ 概要

1. 「アコヤガイのへい死等の現状」に関する調査結果

・へい死率(6月1日から9月6日までの期間)は、稚貝24.9%、2年貝9.4%、3年貝10.9%でした。外套膜萎縮発症率(6月1日から9月6日までの期間)は、稚貝(未調査)、2年貝5.6%、3年貝3.5%でした。

※英虞湾の湾奥部で貧酸素の地点が増加していますので、ご注意ください。

2. 英虞湾の水質予測(試験公開)

・四日市大学の協力を得て、現在、インターネット上で水質予測情報の試験公開を行っています。11日先までの英虞湾内10海域の水質(海水温、塩分、クロロフィル量、溶存酸素量)を予測するものです。

・夏の高水温期におけるアコヤガイのストレス緩和対策の参考として、ぜひご利用ください。

◎ 令和3年度第4回「アコヤガイのへい死等の現状」に関する調査結果

現在のアコヤガイのへい死状況を把握するため、県内真珠養殖業者230名を対象に8月25日から9月6日にかけて調査を実施したところ、190名から回答をいただきました(回収率83%)。飼育数(6月1日時点の飼育実数)、へい死数(へい死率からの推定値)、へい死率(6月1日から9月6日までのへい死率)、外套膜萎縮発症率(6月1日から9月6日までの発症率)は以下のとおりでした。

稚貝: 飼育実総数 9,804,400個、へい死総数 2,439,939個、へい死率 24.9%、外套膜萎縮は未調査

【秋採苗】

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	1,067,000	70,004	6.6	未調査
英虞湾_湾央地区 (4地区)	224,000	12,150	5.4	未調査
英虞湾以外の地区 (4地区)	328,400	13,800	4.2	未調査

【春採苗】

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	4,457,000	1,211,610	27.2	未調査
英虞湾_湾央地区 (4地区)	2,015,500	609,750	30.3	未調査
英虞湾以外の地区 (6地区)	1,712,500	522,625	30.5	未調査

湾奥地区(7地区) : 神明、立神、鶺方、船越、片田、波切、布施田

湾央地区(4地区) : 間崎、和具、越賀、御座

英虞湾以外(6地区) : 五ヶ所湾、阿曾浦、神前浦、(秋採苗のみ)贅浦、(春採苗のみ)的矢湾、方座浦、賀田湾

2年貝: 飼育実総数 5,352,740個、へい死総数 500,769個、へい死率 9.4%、外套膜萎縮発症率 5.6%

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	3,399,740	392,101	11.5	6.7
英虞湾_湾央地区 (4地区)	1,087,000	59,930	5.5	3.9
英虞湾以外の地区 (4地区)	866,000	48,738	5.6	3.1

湾奥地区(7地区)、湾央地区(4地区) : 同上

英虞湾以外(4地区) : 的矢湾、五ヶ所湾、阿曾浦、贅浦

3年貝: 飼育実総数 1,684,470個、へい死総数 183,964個、へい死率 10.9%、外套膜萎縮発症率 3.5%

地区	飼育数(個)	へい死数(個)	へい死率(%)	外套膜萎縮発症率(%)
英虞湾_湾奥地区 (7地区)	869,170	107,974	12.4	5.2
英虞湾_湾央地区 (4地区)	304,500	24,390	8.0	2.7
英虞湾以外の地区 (4地区)	510,800	51,600	10.1	1.0

湾奥地区(7地区)、湾央地区(4地区) : 同上

英虞湾以外(4地区) : 的矢湾、五ヶ所湾、阿曾浦、奈屋浦

調査へのご協力ありがとうございました。本調査は今回で終了いたします。
お忙しいところ、大変お手数をおかけしました。今後とも、よろしくお願いいたします。

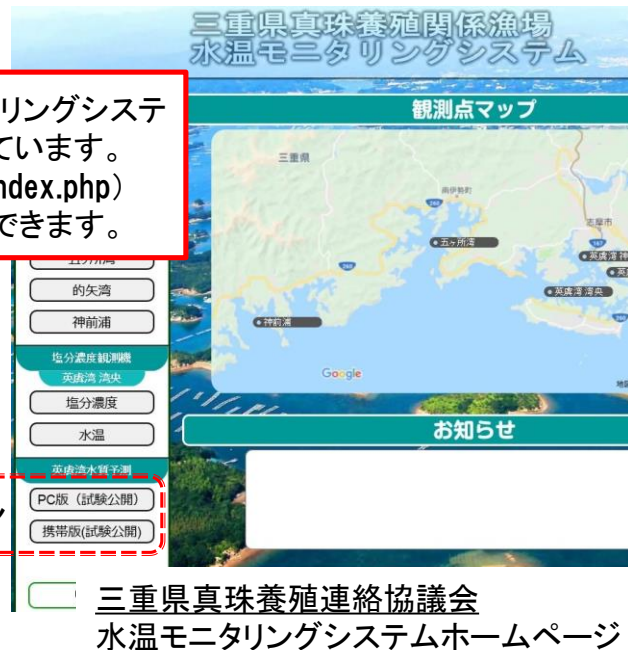
◎ 英虞湾の水質予測(試験公開) ～ 11日先までの水質環境を予測します ～

- 三重県水産研究所は、四日市大学の協力を得て、現在、インターネット上で水質予測情報の試験公開を行っています。(PC版 <https://suigi.pecori.jp/index.html> (携帯版もあります))
- 県および三重県真珠養殖連絡協議会のICTブイで連続測定している水温や塩分データ、水産研究所が実施した定期観測のデータ、気象庁の気象予報データ等をもとに、英虞湾漁場環境モデルを用いて11日先までの英虞湾内10海域の水質(海水温、塩分、クロロフィル量、溶存酸素量)を予測するものです。(現時点では試験公開で、来年度に正式公開の予定です)
- 夏の高温期におけるアコヤガイのストレス緩和対策の参考として、ぜひご活用ください。

【予測情報の確認方法】

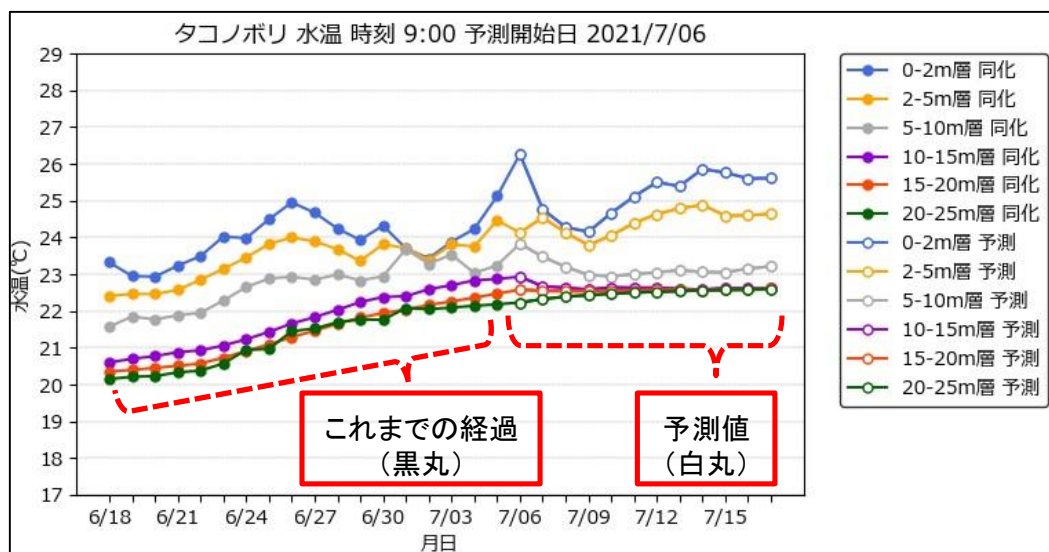
- 三重県真珠養殖連絡協議会の水温モニタリングシステムホームページ内にリンクボタンを設置しています。
(<http://www.ohyamanet.info/~m-shinkyu/index.php>)
- リンクボタンを押すと予測値ページに移動できます。

リンクボタン



【予測情報の表示例】

- 表示方法は、時系列図と水平分布図の2通りあります。
- 各海域におけるこの先11日間の環境予測を知りたい場合は時系列図、湾全体の面的な環境予測を知りたい場合は水平分布図を、それぞれ参照してください。



予測値の時系列図表示例

※ 試験公開中は、真珠養殖業に関係する皆様から御意見をお聞きし、改良を加えながら来年度の正式公開を目指します。お気づきの点がございましたら、三重県水産研究所までご連絡ください。